

■ 目指すべき人材像と入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

本学は、本学での学修に対する目的や意欲を持ち、高等学校までの学習及び経験を通じての基礎的な知識・技能・態度を身につけ、さまざまな課題について主体的に考え実践し、その知識等や考え実践した事を表現し、多様な人々と協働しつつ学修する態度の基礎を身につけている人を受け入れます。

このような入学者を適正に選抜するため、以下の点に留意し、多様な選抜を実施します。

- イ 高等学校卒業程度の教育課程を経て、基礎的な知識を修得していること
- ロ 高等学校までの履修内容のうち日本語能力の基礎的な内容を身につけていること
- ハ さまざまな課題について、知識や情報をもとに、筋道を立てて考えたことを表現できること
- ニ 学びたい学科・専攻の知識や経験を多様な人々と協働して社会で活かしたいという目的意識と意欲があること
- ホ 入学前教育として求められる基礎的な知識を身につけるための課題に最後まで取り組む意志があること

■ キャリア教養学科

目指すべき人材像

グローバル化する情報社会で必要とされる政治、経済、法制、文化などに関する高度な教養を学ぶとともに、職業スキルと語学力を身につけ、主体的に学び続けることで「なりたい自分」の実現に向けて行動できる力を養い、コミュニティに貢献できる人材を養成する。

入学者受け入れの方針(アドミッション・ポリシー)

<知識・技能>

1. 入学後の学修に必要な基礎学力としての知識を有している人。

<思考力・判断力・表現力><主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度(主体性・多様性・協働性)>

2. 自ら考え行動し、何事にも積極的に参加しようという意欲を持つ人。
3. 多様な人とコミュニケーションをとって、自らのキャリアを切り開く意思がある人。
4. コミュニティを理解するための教養と自立のための実学を身につけたいという意欲を持つ人。

● 生活科学科

目指すべき人材像

食物栄養専攻では、現代の社会生活における現状と課題を深く理解し、専門知識と技術を身につけ、主体的に学び続けながら、地域に貢献できる以下の人材を養成する。

1. 食と栄養に関する確かな専門知識と技術を身につけている人。
2. 社会の変化に対応して、自発的に学び続ける人。
3. 多様な人々と協働できるコミュニケーション力を持つ人。
4. 地域の健康づくりや生活習慣病予防に貢献できる実践力を持つ人。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

<知識・技能><思考力・判断力・表現力>

1. 入学後の学修に必要な基礎学力としての知識を有している人。

<主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度(主体性・多様性・協働性)>

2. 食に関心があり、学ぶ意欲がある人。
3. 思いやりの心を持ち、チームで協働できる人。
4. 食の専門家になるための明確な目的意識を持ち、努力ができる人。

● 生活科学科

目指すべき人材像

福祉こども専攻では、現代の社会生活における現状と課題を深く理解し、専門知識と技術を身につけ、主体的に学び続けながら、地域に貢献できる以下の人材を養成する。

1. こどもの保育・教育及び社会的養護に必要な専門知識と技術を身につけている人。
2. こども一人ひとりの育ちを大切に人。
3. 自ら気づき、行動する人。
4. 多様な人々と協働しながら地域に貢献できる人。

入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

<知識・技能><思考力・判断力・表現力>

1. 入学後の学修に必要な基礎学力としての知識及び課題に取り組む技術を有している人。
2. 問題、課題に対し、自らが持つ知識、教養を用いて思考し、主体的に判断をして、問題、課題に取り組める人。

<主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度(主体性・多様性・協働性)>

3. 保育について学ぶ強い意志を持つ人。
4. 思いやりの心を持ち、チームで協働できる人。
5. こどもの育ちを大切に考え、問題意識を持って行動できる人。